

JFETンボみち ファンクラブ通信

2017年 8月号

「トンボはどこまで飛ぶか調査2017」に参加しました！

今年も7月31日(月)から1週間、鶴見区と神奈川区の京浜臨海部に点在する10ヶ所の緑地やビオトープで「トンボはどこまで飛ぶかフォーラム」主催のトンボ捕獲調査が行なわれました。

JFETンボみちでは、7月31日(月)～8月2日(水)の3日間行なわれ、6種類、36頭が新規捕獲され、マーキングの後、再び大空へと放たれました。



トンボみちで5年ぶりに捕獲されたマルタンヤンマ♀ 珍しい種類です(8月1日)

調査実績(3日間で)	今年	去年
ウスバキトンボ	4頭	5頭
ショウジョウトンボ	4頭	8頭
シオカラトンボ	19頭	22頭
オオシオカラトンボ	5頭	0頭
ネキトンボ	3頭	3頭
マルタンヤンマ	1頭	0頭
トンボみちの合計	36頭	38頭

トンボとり大作戦2017 ～6・7月報告～

今年の夏も不安定な天候ですね。でも、元気な子どもたちのおかげで、大作戦は着々と進行中です。

結果は表のように、今のところショウジョウトンボとオオシオカラトンボが優勢です。昨年6月に大量捕獲されたアキアカネは現れませんでした。移動ルートが変化したのでしょうか？

残り3カ月、これからも頑張りましょう。(^^)/(銀)



トンボとり日和(6月10日)

種類名 (新規捕獲)	雄♂ 雌♀	調査日・天気・調査員数				種類別計	
		6月10日	6月25日	7月8日	7月23日		
		晴れ 9名	雨	晴れ 6名	うす曇り 12名		
ショウジョウトンボ	♂	7	雨天のため中止	9	1	17	
	♀	3		4	1	8	
ウスバキトンボ	♂					1	1
	♀					1	1
シオカラトンボ	♂					1	1
	♀				1		1
オオシオカラトンボ	♂	3		9	1	13	
	♀	1			1	2	
クロスジギンヤンマ	♂	1				1	
	♀					0	
日合計		15	0	23	7	45	

【みんなの豆知識4】連作障害を防ぐ
 ～ 性質を知って、おいしい野菜を育てよう！ ～

同じ野菜を同じ場所で続けて栽培すると、生育が極端に悪くなったり、枯れてしまうことがあります。この現象を**連作障害**といいます。

連作障害の原因には、①野菜から分泌された特殊な成分が土の中に残る場合、②野菜に寄生していた病害虫が土の中に残る場合など、いろいろな原因があるようです。

表のように**連作障害の出やすい野菜と、出にくい野菜**があるのですが、いずれにしても、同じ野菜を同じ場所で栽培することは良くないので、**適切な時間を空けてから栽培する**必要があります。

また、連作障害を少しでも防ぐには、障害の出にくい野菜の苗に、接ぎ木した苗を利用したり、病害虫が原因の場合は土壌を消毒します。最近は大太陽熱を利用した消毒法が普及しているようです。(銀)

れんぞくしょうがい で 連作障害の出やすい野菜	エンドウ、ナス、スイカ	ねんいじょう あ 7年以上空ける
	トマト、ピーマン	ねんあ 5～6年空ける
	ダイズ、サトイモ	ねんあ 3～4年空ける
れんぞくしょうがい で 連作障害の出にくい野菜	キュウリ、ジャガイモ、インゲン	ねんあ 2年空ける
	サツマイモ、カボチャ、ニンジン、タマネギ、 ニンニク、ショウガ、フキなど	

【参考資料:JA西春日井ホームページ「家庭菜園」(栽培のポイント)】

【シリーズ】 トンボみちの仲間たち

7月22日(土)のファンクラブ活動の様子です。(撮影:山田さん)



活動予定 ※雨天は1週間延期
 今月: 8月26日(土) 8時～10時
 来月: 9月23日(土) 9時～11時
 事前の申込みは不要です。誰でも参加可能!
 公式ホームページをご覧ください

トンボみちファンクラブ

検索

JFEトンボみち ファンクラブ通信 2017年8月号
 発行日: 2017年8月23日
 発行者: トンボみちファンクラブ
 連絡先: ファンクラブ代表 柴田 090-4627-8821
 ◆ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています

※「JFEトンボみち」はJFEエンジニアリング(株)が地域の皆様に開放している公開緑地です



京浜の森ロゴマーク